



詳しい情報は熊本市感染症情報をご覧ください



令和7年(2025年)第1週 2024年12月30日(月)～2025年1月5日(日)

熊本市 感染症発生動向調査 速報



インフルエンザが警報レベルを超えています

2025年第1週(12月30日～1月5日)の発生動向調査において、熊本市内の定点医療機関からのインフルエンザ報告数は1049件(1定点医療機関当たり41.96)で、国が定める警報レベルの基準値「30」を超えています。

手洗い・うがい等の基本的な感染対策により、感染を予防しましょう

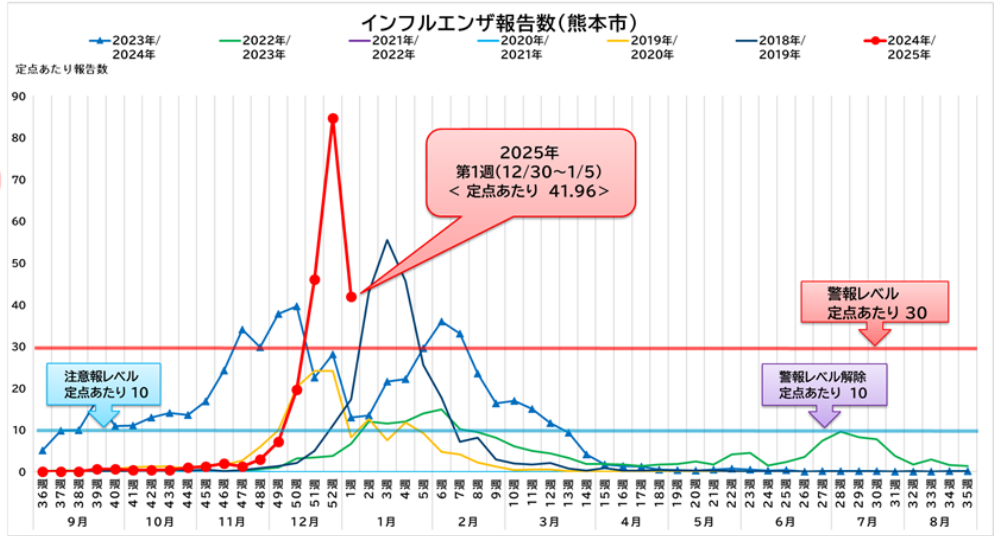


主な症状

38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。普通の風邪と同じように、のどの痛み、鼻汁、咳等の症状も見られます。

予防対策

- ① 流行前のワクチン接種
- ② 外出後の手洗い等
- ③ 適度な湿度(50～60%)の保持
- ④ 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
- ⑤ 人混み等の混雑した場所への外出を控える
- ⑥ 室内ではこまめに換気をする



定点種別	疾患名	状況	52週(12/23～12/29)		1週(12/30～1/5)	
			報告数	定点当り	報告数	定点当り
C O V I D - 1 9	インフルエンザ	○	2116	84.64	1049	41.96
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)		81	3.24	51	2.04
小 児 科	RSウイルス感染症		3	0.19	3	0.19
	咽頭結膜熱(プール熱)	—	14	0.88	4	0.25
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	—	68	4.25	15	0.94
	感染性胃腸炎	—	96	6.00	27	1.69
	水痘(みずぼうそう)	—	3	0.19	6	0.38
	手足口病	—	21	1.31	5	0.31
	伝染性紅斑(りんご病)	—	7	0.44	3	0.19
	突発性発しん		10	0.63	2	0.13
	ヘルパンギーナ	—	1	0.06	0	0.00
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	—	0	0.00	0	0.00
眼 科	急性出血性結膜炎	—	0	0.00	0	0.00
	流行性角結膜炎(はやり目)	—	10	2.00	2	0.40
基 幹	細菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
	無菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
	マイコプラズマ肺炎		9	1.80	3	0.60
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		0	0.00	0	0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)		0	0.00	0	0.00

※「状況」欄は、疾患ごとの警報・注意報レベルを表示しています。表中の斜線は、基準値が定められていないことを示します。

○:警報レベル △:注意報レベル —:警報・注意報レベルなし